

失敗に負けない子に育てる本 星一郎 著より抜粋

ただ『叱る』より、次への『やり方』を教える

『ダメ』と禁止するより『次はどうなるか』を一緒に考えよう
忘れ物をしないためには、まず親が肩代わりをするクセをやめること
物をなくすたびに買ってあげると、子供は解決力を失ってしまう
うっかりミスは注意せず、ミスが減る案を出し合ってみる
無理にあやませるのではなく、自分からあやまる協力を
誰かの役に立とうとしてやった失敗は、怒ってはいけない
おつかいはできなくても必ず感謝すること
約束を守れない子には、『罰』より『ルール』を与える
ペットの死は非を責めるより、死を知る貴重な体験に変える